

# RT SYSTEM 取扱説明書

## 1. ご使用にあたって

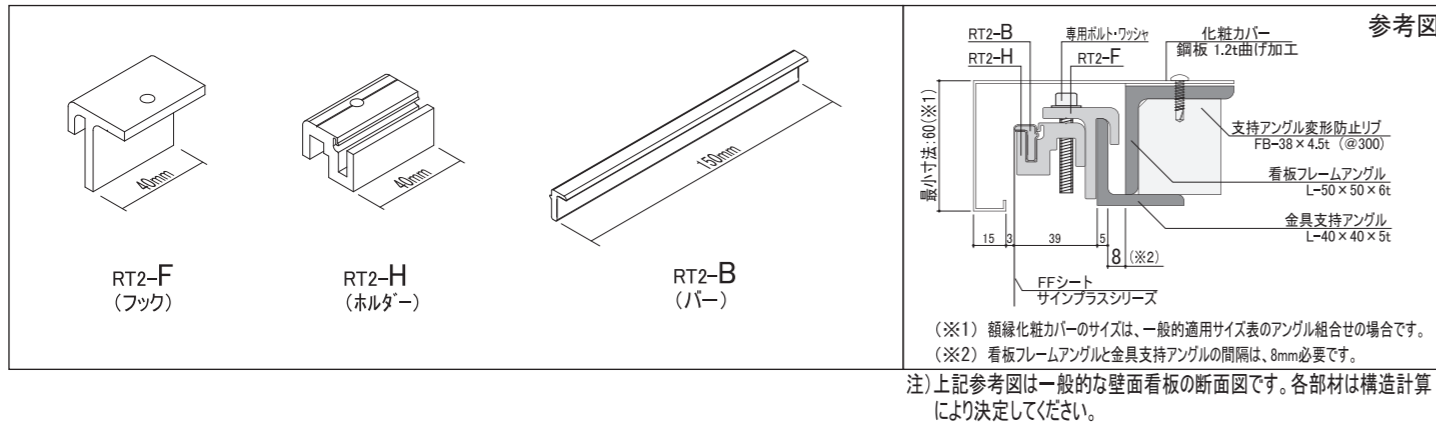
### ⚠ 注意

- この取扱説明書の各注意事項を厳守して使用してください。
- 強度を必要とするような物にご使用の場合は、設計強度、安全性を十分に確認してください。
- 施工に関しましては、構造計算により充分安全を確認してください。

### ⚠ 危険

- FFシート及び展張金具は許容耐力以内で使用してください。FFシートの破れまたは展張金具から外れることがあります。
- 看板フレームは、FFシート張力を考慮して設計してください。看板フレームの変形または破損による事故が発生することがあります。

## 2. RTシステム部材説明



付属品

専用ボルト: SUS M6×40

ワッシャー: SUS

RTシステム許容耐力		
使用FFシート(サインプラス)	短期許容耐力 (kN/1個)	
	タテ	ヨコ
SP-TRINEXT(防災)	2.94	2.94
SPKシリーズ (防災)	2.94	2.94
SPWシリーズ (防災)	2.94	2.94

## 3. 看板本体鉄骨について

一般的適用サイズ表	
看板フレームアングル	金具支持アングル
L-50×50×6t	L-40×40×5t
L-50×50×4t	L-40×40×3t
L-40×40×5t	L-30×30×5t
L-40×40×3t	L-30×30×3t

### ⚠ 注意

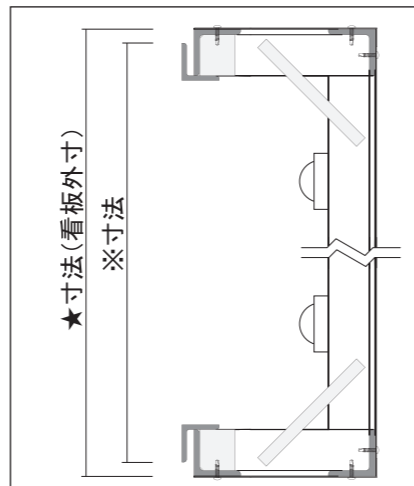
- FFシートには風圧により大きな張力が発生します。金具支持アングルが変形すると展張金具が外れる危険性があるため十分注意が必要です。
- 支持アングル変形防止リブのピッチは構造計算により決定してください。

## 4. FFシート裁断・加工について

- ① FFシートの裁断寸法は、以下の計算により算出します。

FFシートの裁断寸法	
★寸法	看板寸法 + 40mm
※寸法	看板寸法 + 70mm

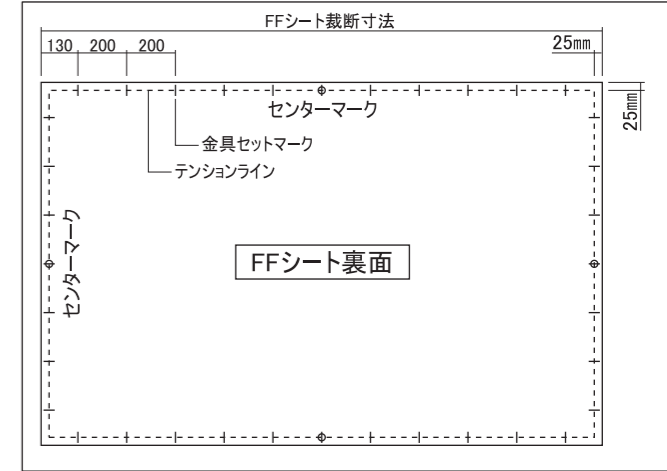
上記一般的適用サイズ表以外の鉄骨(アングル等)の組み合わせをされる場合は、※寸法(金具支持アングル間の寸法)よりFFシートの裁断寸法を算出してください。



### ⚠ 注意

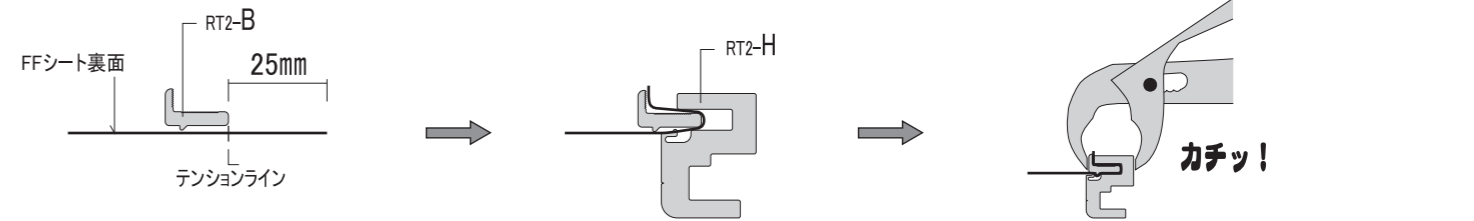
- 裁断寸法及び金具のセット位置はFFシートにより異なります。FFシートは必ずサインプラスFFシートシリーズをお使いください。
- 不燃FFシート(サインプラスPVGF)はRTシステムでは展張できません。専用金具をお使いください。
- 展張金具の取付不良により金具はずれ、FFシートの破れ等が起こる事があります。

- FFシートを裏返しFFシート端部から **25mm** の位置にテンションラインを描きます。
- 各辺にセンターマークを描きます。
- 各辺の端部から **130mm** の位置に金具セットマークを描きます。
- センターマークから **150~200mm** ピッチになるように金具のセットマークを描きます。



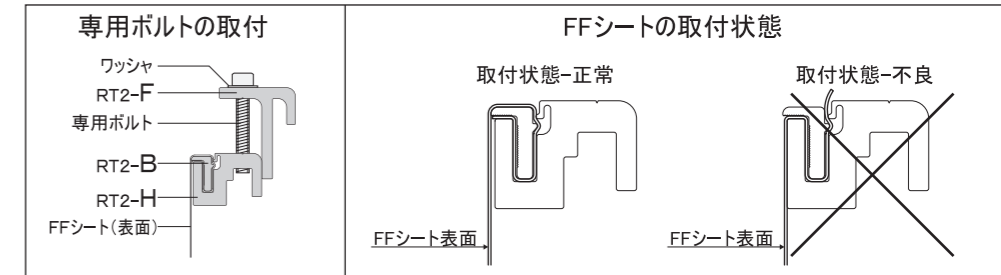
## 5. RTシステムの取付

- FFシート裏面に描いたテンションラインの金具セットマーク位置にRT2-Bの中心を合わせます。
- RT2-HをRT2-Bのセンターに合わせて下図の様に取付けます。



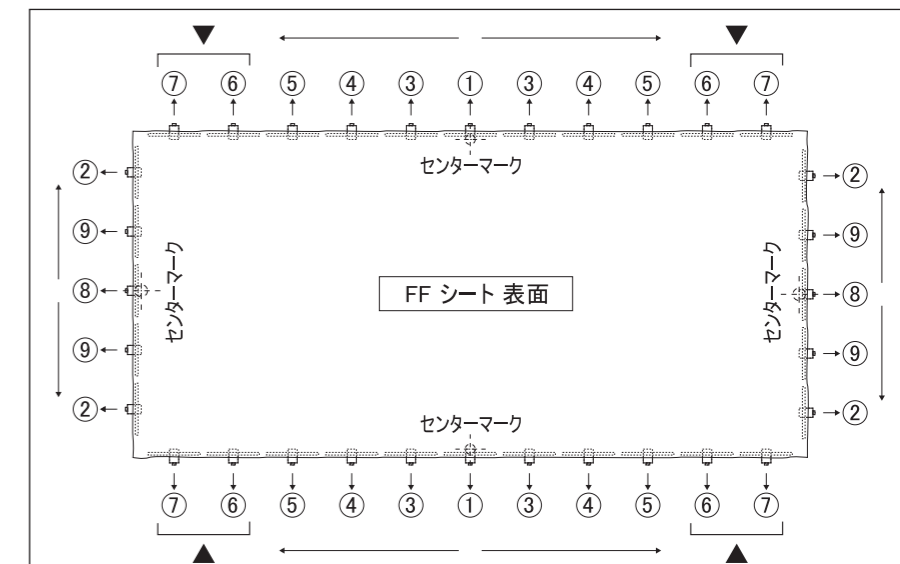
- テンションラインにRT2-Bの先端をあわせる。
- FFシートをRT2-Bに巻き込みセンターに合わせてRT2-Hを手ではめ込む。
- ウォータプライヤーで"カチッ"と音がするまで挿入する。

- RT2-Fを専用ボルトにて右図の様な状態で取付けてください。(六角ビット 適用サイズ: 5mm)
- 最後に再度取付状態の確認を行なってください。



## 6. 画面の展張手順

- 上下辺中心位置にある①を展張します。
- 側辺両端の②を仮展張します。
- ③から順に外側に向かって展張して行きます。
- ▼まできたら先ほど仮展張した②を外して⑥・⑦を展張します。
- ⑧から順に外側に向かって展張して行きます。
- 外した②を再度展張します。
- 最後に微調整を行いシワがない状態で増し締めを行い作業完了です。



# カンボウプラス株式会社

(本社)  
〒541-0054  
大阪市中央区南本町1-8-14  
JRE堺筋本町ビル  
TEL:06-6261-2292 FAX:06-6261-7283

(東京支店)  
〒103-0006  
東京都中央区日本橋富沢町12-20  
日本橋T&Dビル  
TEL:03-3661-5581 FAX:03-3661-5540